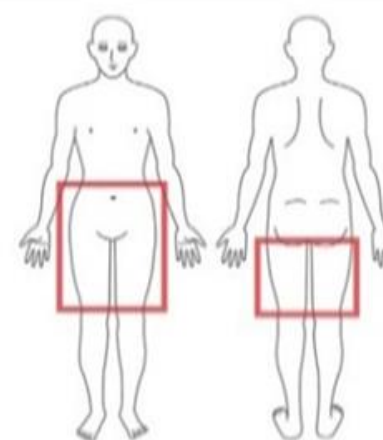
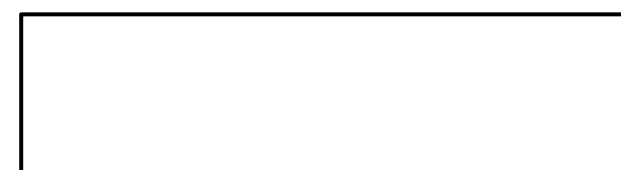

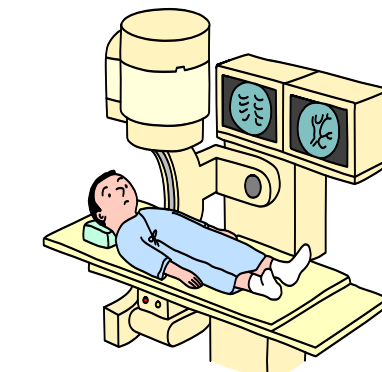
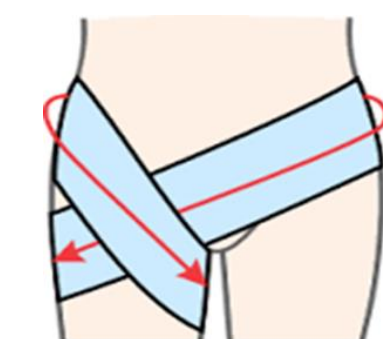

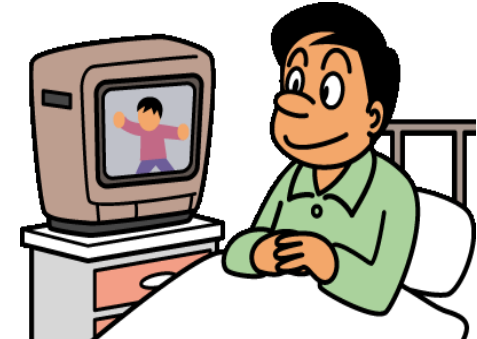


No.9 心臓カテーテル検査を受けられる方へ(FA)

ID @PATIENTID
 氏名 @PATIENTNAME 様

検査開始時刻は入院後に説明します

月日	入院日 /	検査当日			退院日	
		検査前	検査中	検査後		
目標	検査の必要性が理解できる	苦痛を表出できる 合併症を起こさない			不安なく退院できる	
処置・治療	<ul style="list-style-type: none"> 薬剤師が内服薬の確認に伺います。 夕方までに点滴の針を入れます。 検査日の前日から点滴を開始する場合があります。 穿刺部位が鼠径部のため、脚の付け根周囲の毛を処理します。 	<ul style="list-style-type: none"> 内服薬の変更:有・無  検査中に中止します。 検査着に着替えます。 ()時から点滴をします。 義歯・眼鏡などの貴金属を外します。マニキュアや化粧等も必ず落として下さい。貴重品は金庫にいれ、鍵を付添者にお預け下さい。 尿管を挿入する場合があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 穿刺部位は鼠径部です。 心電図などモニターを装着します。 造影剤を使用するため、一時的に体が熱くなりますが異常なことではありません。 検査中は動かず、何かありましたら医師・看護師にお伝えください。 	<ul style="list-style-type: none"> カテーテルを挿入した足は下図のような形で固定します。 点滴は医師の指示により継続または終了します。 	<ul style="list-style-type: none"> 再出血や血腫がないか確認します。 点滴の針を抜きます。 	
検査・測定	<ul style="list-style-type: none"> 身長・体重測定をします。 血液検査・レントゲン・心電図検査を行います。 			<ul style="list-style-type: none"> 帰室後から翌日8時までの尿量を測ります。 穿刺部位の出血がないか、帰室後、30分後、1時間後、2時間後、その後適宜確認し、検温も行います。 		
食事	通常通り召し上がられます。	<ul style="list-style-type: none"> 検査が午前の場合:朝食は禁食です。 検査が午後の場合:朝食は半分、昼食は禁食です。 飲水は内服時のみ可能です。 			<ul style="list-style-type: none"> 飲水は可能です。 食事は2時間後より可能となります。 	通常通り召し上がられます。
活動	特に制限はありません。	<ul style="list-style-type: none"> トイレ以外はなるべく病室でお待ちください。 			<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示があるまでベッド上安静で足を曲げられません。約4~5時間程度の安静が必要であり、止血が十分でない場合は時間が延長することがあります。 安静が保てない場合、身体を拘束させていただくことがあります。 寝返りは可能ですが、看護師が介助いたしますのでお知らせください。 気分不快、冷汗等の症状がありましたら、すぐに看護師へお知らせください。 医師の止血確認後、歩行が可能となります。検査後初めて歩行する際は、看護師が付き添います。 	
清潔	シャワーに入ることができます。	← 3日間(/ まで)入浴やシャワーはできません →				
その他	医師が同意書を渡しますので署名の上提出してください。	付き添いの方は、病棟ロビーでお待ちください。			<ul style="list-style-type: none"> 検査結果は担当医師より説明があります。 退院後の生活上の注意点、退院手続きについて説明があります。 	

この用紙を入院時に持参してください